

## 令和2年度北海道公立学校事務長会第1回理事研究協議会（メール開催）

日 時：令和2年6月23日（金） ※質疑等提出期限

令和2年度第1回目の理事研究協議会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、令和元年度第3回に引き続き、各支部の理事15名及び本部役員によるメールでの開催となりました。

### ○開催方法

- 1 理事（支部長）へ資料等をメール送信 令和2年6月23日（金）
- 2 理事（支部長）からの質疑事項等提出期限  
（必要があれば質疑事項・その他シートを提出） 令和2年7月 3日（金）

### ○議 事

#### （1）報告事項

- （ア）令和2年度会務処理状況
- （イ）令和2年度事務長会の組織構成
- （ウ）理事研究協議会議長担当順番表
- （エ）事務長会加入状況
- （オ）令和2年度北海道文教施策要望について

#### （2）協議事項

- （ア）第38回北海道公立学校事務長研究協議会の延期について
- （イ）令和2年度総務部事業推進計画（案）
- （ウ）令和2年度移行の研究協議会等の日程について

### ○各理事（支部）からのメールでの質疑事項等

<質疑事項>

（なし）

<その他>

#### 1 出退勤管理システムの導入について（根室支部）

労働安全衛生法等の改正により、職員の勤務時間を把握する必要があることは理解できるが、説明をはじめプログラムの配布までが後手を踏んでいる状態であった。実際に使用してみるとシステム自体がお粗末なものであり、管理職、特に教頭の負担が大きく「働き方改革」から逆行しているように思われる。そこで事務長会として、本当の意味での「働き方改革」をどのように進めるべきかを理事研等で協議してもよいのではないかと考えます。

### 【事務局より】

事務長会本部では、行政職員の勤務時間の適切な管理は極めて重要な課題としてとらえており、行政職員の「働き方改革」や出退勤管理システムの改善について、今後、協議が必要と考えます。また、関係機関とも引き続き協議・調整を進めます。

以上